



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月31日

上場取引所 東・大

上場会社名 三菱化工機株式会社

コード番号 6331 URL <http://www.kakoki.co.jp>

代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）山中 菊雄

問合せ先責任者 （役職名）企画経理部長 （氏名）齋藤 雅彦 TEL 044-333-5354

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
25年3月期第2四半期	21,037	43.6	△845	—	△866	—	△769	—
24年3月期第2四半期	14,647	3.8	△357	—	△401	—	△266	—

（注）包括利益 25年3月期第2四半期 △1,504百万円（－％） 24年3月期第2四半期 △788百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△9.73	—
24年3月期第2四半期	△3.37	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
25年3月期第2四半期	43,616	18,393	42.2	232.59
24年3月期	44,601	20,140	45.2	254.73

（参考）自己資本 25年3月期第2四半期 18,389百万円 24年3月期 20,140百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00			
25年3月期（予想）			—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	48,500	36.6	150	△16.4	190	△26.7	△100	—	△1.26

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	79,139,500株	24年3月期	79,139,500株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	73,848株	24年3月期	72,780株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	79,066,184株	24年3月期2Q	79,067,967株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きが実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景として国内需要に持ち直しの動きもみられましたが、円高が依然として継続し、また、欧州債務危機の再燃による金融不安、中国をはじめとする海外経済の減速に伴い、企業の生産活動や輸出が伸び悩む等、景気は停滞感を強めて推移しました。

このような事業環境の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、前連結会計年度の受注高の増加を反映し、21,037百万円と前年同四半期に比べ43.6%の増加となりました。損益面におきましては、売上高が増加し、見積設計費を始めとする販売費及び一般管理費も減少いたしましたが、売上原価率が上昇したため、当第2四半期連結累計期間における営業損失は845百万円（前年同四半期は357百万円の損失）、経常損失は866百万円（前年同四半期は401百万円の損失）、四半期純損失は769百万円（前年同四半期は266百万円の損失）となりました。

なお、当社グループでは、売上高が上半期に比べ下半期に、また、第2四半期連結会計期間末及び連結会計年度末に偏る傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

エンジニアリング事業については、売上高14,267百万円（前年同四半期比91.5%増加）、経常損失1,491百万円（前年同四半期は1,114百万円の損失）となりました。

単体機械事業については、売上高6,770百万円（前年同四半期比5.9%減少）、経常利益625百万円（前年同四半期比12.2%減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ985百万円減少の43,616百万円となりました。これは、当社、川崎製作所において新工場が完成したことによる有形固定資産の増加687百万円、仕掛品の増加386百万円等がありましたが、現金及び預金の減少683百万円、受取手形及び売掛金の減少707百万円、株価下落に伴う時価のある有価証券の評価差額の減少による投資有価証券の減少1,006百万円等の影響によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ761百万円増加の25,222百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金の減少636百万円等がありましたが、前受金の増加641百万円、長期借入金の増加1,000百万円等の影響によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,747百万円減少の18,393百万円となりました。これは、配当金の支払い及び四半期純損失の計上による利益剰余金の減少1,102百万円、その他有価証券評価差額金の減少646百万円等の影響によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、借入により調達した資金を、営業活動、固定資産の取得及び配当金の支払に使用した結果、1,164百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に使用した資金は、463百万円となりました。これは、売上債権の減少（792百万円）、前受金の増加（425百万円）、前渡金の減少（347百万円）等により資金が増加いたしましたが、税金等調整前四半期純損失の計上（866百万円）、仕入債務の減少（871百万円）、たな卸資産の増加（539百万円）等により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、1,197百万円となりました。これは、主に固定資産の取得（1,213百万円）に資金を使用したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、596百万円となりました。これは長期借入金の返済（2,000百万円）、配当金の支払い（395百万円）等に資金を使用いたしましたが、短期借入金の純増加額（2,000百万円）、長期借入金の借入（1,000百万円）により資金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済動向につきましては、復興需要による国内需要の下支えはあるものの、個人消費の伸びは鈍化しており、また、欧州、中国等をはじめとして世界景気の先行き不透明感は依然として高く、さらには日中関係の悪化による景気の下押し懸念も強まっており、厳しい状況が続くものと見込まれます。

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績及び上記の経済動向を鑑み、平成24年5月15日に公表した平成25年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成24年10月31日）公表いたしました「第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,459	7,776
受取手形及び売掛金	17,510	16,802
製品	710	718
仕掛品	1,716	2,103
材料貯蔵品	950	1,094
その他	1,094	1,074
貸倒引当金	△13	△10
流動資産合計	30,428	29,559
固定資産		
有形固定資産	5,027	5,714
無形固定資産	478	523
投資その他の資産		
投資有価証券	7,438	6,431
その他	1,290	1,451
貸倒引当金	△61	△64
投資その他の資産合計	8,667	7,818
固定資産合計	14,172	14,056
資産合計	44,601	43,616
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,792	8,156
短期借入金	3,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	2,000	—
未払法人税等	18	34
前受金	2,082	2,723
賞与引当金	593	601
完成工事補償引当金	65	78
受注工事損失引当金	114	213
工場建替費用引当金	92	6
その他	1,318	1,126
流動負債合計	18,077	17,940
固定負債		
長期借入金	727	1,727
退職給付引当金	5,253	5,162
役員退職慰労引当金	230	235
P C B 処理引当金	34	28
その他	136	129
固定負債合計	6,382	7,282
負債合計	24,460	25,222

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成24年 9 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,956	3,956
資本剰余金	4,202	4,202
利益剰余金	10,136	9,033
自己株式	△16	△17
株主資本合計	18,279	17,176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,861	1,215
為替換算調整勘定	—	△2
その他の包括利益累計額合計	1,861	1,212
少数株主持分	—	4
純資産合計	20,140	18,393
負債純資産合計	44,601	43,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	14,647	21,037
売上原価	12,054	19,206
売上総利益	2,592	1,831
販売費及び一般管理費	2,950	2,677
営業損失(△)	△357	△845
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	98	109
その他	11	32
営業外収益合計	111	144
営業外費用		
支払利息	37	35
支払手数料	32	30
為替差損	38	61
その他	47	37
営業外費用合計	155	164
経常損失(△)	△401	△866
税金等調整前四半期純損失(△)	△401	△866
法人税、住民税及び事業税	34	12
法人税等調整額	△170	△29
法人税等合計	△135	△17
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△266	△849
少数株主利益	—	△79
四半期純損失(△)	△266	△769

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△266	△849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△521	△646
為替換算調整勘定	—	△8
その他の包括利益合計	△521	△655
四半期包括利益	△788	△1,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△788	△1,420
少数株主に係る四半期包括利益	—	△83

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△401	△866
減価償却費	419	351
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5	7
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△37	△15
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△26	13
受注工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△8	101
工場建替費用引当金の増減額 (△は減少)	△105	△86
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△147	△91
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△117	4
P C B 処理引当金の増減額 (△は減少)	1	△6
受取利息及び受取配当金	△100	△111
支払利息	37	35
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	7
為替差損益 (△は益)	38	61
売上債権の増減額 (△は増加)	2,609	792
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△358	△539
前渡金の増減額 (△は増加)	△260	347
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,377	△871
前受金の増減額 (△は減少)	1,366	425
その他	△13	△93
小計	1,514	△532
利息及び配当金の受取額	100	111
利息の支払額	△37	△35
法人税等の支払額	△274	△6
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,301	△463
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△281	△1,213
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
長期貸付けによる支出	△3	—
長期貸付金の回収による収入	1	1
その他	△1	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△287	△1,197
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	2,000
リース債務の返済による支出	△7	△8
長期借入れによる収入	—	1,000
長期借入金の返済による支出	—	△2,000
配当金の支払額	△395	△395
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△403	596
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	△99
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	572	△1,164
現金及び現金同等物の期首残高	8,006	8,458
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	481
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,579	7,775

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

- I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する売上高	7,450	7,197	14,647
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	7,450	7,197	14,647
セグメント利益（△は損失） （経常利益（△は損失））	△1,114	712	△401

- II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する売上高	14,267	6,770	21,037
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	14,267	6,770	21,037
セグメント利益（△は損失） （経常利益（△は損失））	△1,491	625	△866

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。